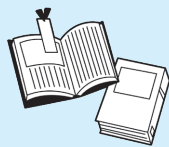


まちとしよ

～大石田町立図書館 information～



Web OPAC
PC・スマホ版

- ◆ ☎35-3877 ◆ 公式HP <http://nji.town.oishida.yamagata.jp/library>
- ◆ 大石田町立図書館蔵書検索システム(WebOPAC)から蔵書の検索や貸出状況、新着情報の確認などができます。利用者登録をしている方は、貸出中の図書を予約することができます。詳しくは図書館にご確認ください。

- 開館時間 午前9時～午後7時(日曜日・祝日は午前9時～午後5時)
- 休館日 毎週木曜日(祝日の場合翌日) 《9月の休館日》4日(木)、11日(木)、18日(木)、25日(木)

参加費 無料

読書会 全四回(一回のみの参加も大歓迎！)

「声でたのしむ源氏物語」

第三回 9月6日(土) 午後2時～午後3時半

※第四回は12月6日に予定しています。

会場／虹のプラザ 2階中会議室

講師／大場 玲子氏
(町内出身・元高校国語科教員)

待望の声にお応えし、四回シリーズで開催。解説や朗読を交えながら楽しみましょう！

町内の人にも知らなかった

大石田にゆかりのある人物の本が今話題！

町民にぜひ知っていてほしい一冊

『消された外交官 宮川船夫』
(小学館新書)
斎藤 充功 著・小学館 刊

日ソ中立条約締結時、スターリンとの交渉で通訳を務めたのは「外務省きってのロシア通」と評された、旧横山村出身の外交官・宮川船夫氏だった。ノンフィクション作家の著者が町内での取材も行い、戦後明らかにされた貴重な資料の数々を元に、町民も知らない宮川氏の人生や活躍についても記す。

なぜソ連は「この外交官の死を隠し続けたのか？」

今月は、どの本を読む？

新着本から話題の本・おすすめ本を紹介します！

『紀文がかなえる ちくわ・はんぺん・かまぼこの楽しい世界』
(紀文食品 著 主婦の友社)

紀文食品の商品の魅力を伝える公式レシピ本。はんぺんのバター焼き、ちくわボード、かまぼことみょうがの梅肉あえといった簡単＆便利レシピ、かまぼこの飾り切りテクニック、おせちメニュー等を紹介する。紀文トリビアも掲載。

『唾液力でボケ知らず！』
(後藤 多津子 著 さくら舎)

唾液が心身の救世主になり、認知症も遠ざける！口腔を構成する歯などの果たす役割やその健康効果、唾液の持つ豊富な健康作用、脳の機能と口腔との関係、口腔環境との関連がある疾患について解説。口腔ケアの方法も紹介する。

『せかいいちのおおどろぼう』
(みき つきみ 作、菅野 由貴子 絵 文研出版)

ひまをもてあます世界一の泥棒の前に、貧しい村の少女ミラが現れた。ミラに「貧乏も盗める？」と言われた泥棒は、夜になると村の全部の家に忍び込み、札束を置いてきたが…。泥棒はミラの村から貧乏を盗めるのか？

『しじんのゆうびんやさん』
(齊藤 倫 作、牡丹 靖佳 画 偕成社)

郵便局で働くガイトーとトリノス。一度も手紙をもらったことがないという灯台守のじいさんにガイトーが手紙を書き、トリノスが配達するが、そこには詩が書かれていて…。小さな街の人々の心を動かす、ふしぎな手紙の物語。

「TRC MARC」より紹介文引用。すべて町立図書館蔵書。

～1月から4月生まれの3歳児～

3歳児健診でむし歯のなかった子を紹介します

3歳児健康診査が7月8日(火)に保健センターで行われ、歯科健診を受けた令和4年1月から令和4年4月生まれの3歳児全員にむし歯がありませんでした。乳歯は生え変わりますが、きれいな永久歯になるためには乳歯を健康にしておくことが大切です。

毎日『食べたらみがく！』の歯磨き習慣を心がけましょう。



◀ふたば保育園 (写真左から)

荒木 成さん(緑 町)
柏倉 おとは音晴さん(庚申町)
鈴木 さな佐奈さん(桂木町)
海藤 ゆら優来さん(次子)
柴田 さく朔空さん(桂木町)

町長コラム

「次世代へ虹をかける」

『心も体も元気に』

皆さん、こんにちは！花火大会が終わっても残暑厳しい日々が続きますね。猛暑の今年はスイカとペーソー漬を食べて体調を維持している毎日です。

そんな暑い夏の某日、村山地方町職員交流グラウンドゴルフ大会が開催され、人生初のグラウンドゴルフ(始球式以外)を経験しました。スタートの1番ホール、初めて打ったボールはホールポストを大きく超え、その先の茂みの中にズドンと…。いきなりのOBスタートでしたが、一転2番ホールでホールインワンを達成。地獄と天国を一気に味わえた楽しいグラウンドゴルフデビュー戦となりました。

さて、以前ラジオで面白い統計データを紹介していました。山形県は人口あたりのホームセンターやスポーツ用品店の数が全国でも上位にあり、

vol.20



県民一人あたりのスポーツ用品の購買額も非常に高いそうですが、一方、日常的に運動をしている県民の割合はそれほど多くないとか。あー、なんとなく県民の特性がわかる気がします。皆さんはいかがですか？

私自身も普段はあまり運動しません。そしていざ始めるとなると、まずは形から入るタイプです。靴やウェア、道具をそろえることには気合いが入るのに、なかなか思い描いたほど運動していません。

道具にこだわるのも、楽しみのひとつ。でもせっかく買ったなら、少しでも体を動かす習慣につなげていきたいものです。山形の豊かな自然も活かしながら、無理のないペースで運動を日々の生活の中に取り入れていけたら、きっと心も体も元気になるのではないのでしょうか。

大石田町長 庄司 中